

ディボーション質問表



16日(月) ルカの福音書 1:5~25節

1. 御使いガブリエルは、やがて生まれてくるバプテスマのヨハネがどのような働きをする人物になると語っているのでしょうか？
2. 御使いは 14 節で「あなたにとって喜びとなり楽しみとなり、多くの人もその誕生を喜びます。」と語っていますが、なぜ人々はバプテスマのヨハネに対してそのように思うのでしょうか？

17日(火) ルカの福音書 1:26~56節

1. 御使いはマリヤに、「恵まれた方」(28 節) と呼びかけています。なぜマリヤを恵まれた方と呼んだのでしょうか。このように呼ばれたマリヤはどのように感じていますか？ マリヤの反応についてあなたはどのように思いますか？
2. マリヤは「おことばどおりこの身になりますように」(38 節) と言っています。マリヤにとってこれは何を意味していたのでしょうか？ マリヤはなぜこのように言う事が出来たのだと思いますか？
3. マリヤは、エリサベツから「主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人」(45 節) と言われています。信じきるとはどのようなことでしょうか。なぜマリヤはそうする事が出来たと思いますか？
4. マリヤは自分のことを「しあわせ者」(48 節) と表現しています。何故マリヤはそう思ったのでしょうか。マリヤの説明を読んであなたはどのように思いますか？

18日(水) ルカの福音書 1:57~80節

1. ザカリヤとエリサベツは当時の習慣に従わないで、子どもの名前を「ヨハネ」と名付けました。どうしてそのような名前にしたのでしょうか。そのようにした両親の姿をどう思いますか？
2. ザカリヤはなぜ主を賛美しているのでしょうか？ また救いとは何から救われる事だと言われていましてなぜ救って下さるのでしょうか(68~75 節)？
3. 幼子(ヨハネ)の使命は何だと言われていまして？ あなたは自分に与えられている使命が何なのか、はっきりしているのでしょうか？ はっきりしていないなら、主に聞いてみましょう。

19日(木) マタイの福音書 1:18~25節

1. ヨセフはこの箇所では、どのような人物として描かれていますか？ その彼がこの時置かれていた状況はどのようなものだったのでしょうか？ その中で彼は何をしようかと決めていまして？ この時の彼の気持ちはどうだったのでしょうか？
2. 主の使いはヨセフに、マリヤのお腹にいる子どもについてどのような事を知らせているのでしょうか(誕生の秘密、使命など)？ また、それを聞いたヨセフはどのように思ったか考えてみましょう。

20日(金) ルカの福音書 2:1~20節

1. 救い主はどこで生まれましたか？ 何故そこで生まれたのでしょうか。その為に天の父がした事とはどんな事でしょうか？ そのような天の父をどう思いますか？
2. 誕生の時にいる場所がなかったイエス様は、公生涯においても「人の子には枕するところもない」といわれるような生活を送られました。その生涯を思い巡らしてみましょ。
3. 救い主の誕生を最初に知らされたのは、羊飼いたちでした。何故、天の父は彼らに最初に知らせたのでしょうか。またその知らせの内容はどのようなものですか？ 彼らはどうして救い主を見に行こうと思ったのでしょうか。

21日(土) マタイの福音書 2:1~23節

1. 羊飼いたちには天使を通して、博士たちには星を通して、救い主の誕生を知らせた天の父のなさり方をどう思いますか？
2. 博士たちの話を聞いた人々(ヘロデ王、エルサレムの人々、祭司長、学者)の反応はどうでしたか？ 彼らの姿から何を学ぶ事が出来るのでしょうか(3~8 節)？
3. 長旅の危険や時間など様々な犠牲を払ってまで、救い主を拝みに行った博士たちを動かしていたものは何だったのでしょうか。
4. 救い主が人となって来て下さった世界は、ここに出てくるような悲しみに溢れた世界です。主はこの罪や悲しみを背負う為に来て下さいました。その事を思い巡らしてみましょ(16~18 節)。

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**